

グリーンラッシュ がやってくる



海外で「グリーンラッシュ」、すなわち大麻ビジネスが爆発的に拡大中だ。鎮静作用などを持つ安全性の高い大麻由来成分「CBD」は、薬品から食品や化粧品、ペット用品まで製品化が進む。2025年に数百億ドル規模になるとされる大麻ビジネスの現状を追った。ダイヤモンド編集部・相馬留美

REUTERS/アフロ



「大麻」に群がる企業たち

海外で、医薬品をはじめ食品や日用品など幅広い分野で、鎮痛作用などを持つ大麻由来成分を含んだ製品の販売が拡大している。そして実は、日本にもその波は来ているのだ。

高 濃度CBDオイル「フルスペクトラムCBD」

。楽天市場やYahoo!ショッピングで「CBD」の名前を付けた商品が日常的に売られている。

何の変哲もないオイルに見えるが、このCBDの正式名称はカンナビジオール。実は大麻から抽出された成分だ。つまり「大麻製品」なのである。

大麻といえは、日本では覚醒剤に並ぶ違法薬物だ。なぜそんなものに由来する製品が堂々と販売されているのだろうか。

その理由は、大麻の含有成分にある。後述するが、大麻には、「ハイになる」成分以外にもさまざまな成分が含まれている。

まず、最も多く含まれる成分はテトラヒドロカンナビノール（THC）である。嗜好用大麻であるマリファナにはこのTHCが多く含まれており、これが人をハイにする作用を及ぼす。

ビールからオイルやお菓子まで！

一方、THCの次に多い成分がCBDだ。CBDには炎症を鎮めたり、不安を和らげたりする作用がある。また、がんや老人進行性疾患、統合失調症、自閉症などの治療に有効であるというエビデンスも海外では出始めている。

実は、大麻草の一部の部位は大麻取締法に抵触しない。そのため、日本で売られているCBD製品は、海外の産業用大麻（米国の場合、THC濃度が0・3%以下のも



特集 ① 頼りになる歯医者と出会う

特集 ② グリーンラッシュ

全国648歯科医院リスト

沸騰! 大麻ビジネス

週刊

ダイヤモンド

クローズアップ

ヤフー×LINE

“対等”統合の深層

DIAMOND WEEKLY 2019

定価 730円 11/30

第107巻46号/毎週土曜日発行/令和元年11月30日発行
大正2年5月10日第3種郵便物認可

歯医者者の ホント

後悔しない **医院選び**

解明! 治療費のナゾ

歯と健康の **新常識**



- ネットで歯医者探しの落とし穴
- 矯正が激変!? 新ビジネスの破壊力
- 歯科医を悩ます構造変化の正体